

【22_092/思考系メルマガ】『コツ』を掴むのも簡単ではないのよね

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

怒涛の月末を挟んだ1週間が終わり、外を歩くと散る桜を見上げる人たちが町中をゆっくり歩いている。

まだちょっと寒いけど、本格的に春だなあと思う今日この頃です。(花粉症の皆さんゴメンナサイ)

「
■ 勝つための『コツ』は、積み上げた努力の“結晶”
」

Twitterのタイムラインでは見飽きる程出てくるし、ビジネス書や学習参考書などをみても出てくるフレーズ

「ちょっとした“コツ”で身につく！」

「～～が出来るようになる”コツ”を教えます！」

よく見ますよね。

僕は昔からひねくれているからか

「そんな簡単に“コツ”とやらが掴めるならとつとに皆上手くなってんだろ」

と思ってしまう可愛げのない奴なので、昔からこの「コツ」と呼ばれるものに対して

強い違和感を持っていました。

そんな中で、自分の日々のトレードを振り返りながら、自身の技術の言語化を進めていく過程で
ある事に気が付いたのです。

『コツ』というのは、「これだ」といって他人から教わるようなものではなく

自分自身の 試行錯誤の過程 を経て、無駄を削り洗練した『考え方』なのではないか？と

なので、『コツ』を一早く掴めるように取り組む”方法論”は、教わって得られる部分が多いけど
そこから考え方を洗練して『”自分なりの”コツ』に落とし込むのは
日々の努力を積み重ねて行かなくてはなりません。

その過程を無視して、「ちょっとしたコツ」という他人の言葉を安易に信じ過ぎるのは
逆に自分がやるべき事を先送りにする口実になってしまうかもしれません。

こんなことをTwitterで言っても間違いなくスルーされると思うので、敢えてこの場だけで言いますが(笑)

何か一つの『確かな技術』を習得するのに、「ちょっとしたコツ」なんてものはありません。

インスタントに結果を出せるような「小手先のテクニック」をコツと呼ぶのなら
そういうものは確かにあると思いますが、大抵そういったものは長い目で見た時に
『継続的な結果』を担保することができない、と思っています。

もし、このメルマガを読んでいる皆さんの中で、トレードに対して『確かに“確立された技術”』を
もって臨みたい

と思う人は、昔僕がブログで紹介した『達人のサイエンス / ジョージ・レナード著』を読むことをお
すすめします。

書籍の概要と僕の考えをまとめた記事は以下のリンクにありますので

読む前の参考にしたいという人は、是非チェックしてみてください。

▼『正しい学習』とは何か？トレード技術を高めるための『マスター』の道▼
https://kuro-gaki.com/blog_200905/

『仕事・事業』としてトレードを考えた時、飲食を始めとする店舗業等と比較しても
初期投資費用は極めて少なく、自宅にいながら、仕事の傍らでお金を稼ぐ事が出来る

非常に参入障壁の低いビジネスです。

ですが、実際これで『安定した収益を上げ続ける』事がどれだけ難しいか？

皆さんはよくわかっているはずですが。僕自身も苦労しましたが、『トレードで稼ぐ』ということを考えた時

その『技術』を身につけるには途方もない試行錯誤の期間が必要になります。

これは、どれだけ素質がある人・筋が良い人でも同じことです。

僕が今こうして自分自身のやっている事を言語化するのにすら、苦労している位ですからね。

そこで「ちょっとしたコツを教えますよ～」なんて軽く言われてしまうと、ちょっとそりゃー、どうなんすか先輩?? って感じですよ(笑)

このメルマガを読んでいる皆さんには、そういった軽い言葉に惑わされることなく

自分の『本当の成長にフォーカス』した技術を身に着ける努力の末、自分流の『コツ』を

手に入れて欲しいと思います。